

カナダ連邦政府による、航空、鉄道、海運事業者、従業員及び乗客に対する  
ワクチン接種の義務付け方針の発表

10月6日、カナダ連邦政府は、10月30日付けで、連邦政府が監督する航空、鉄道及び海運業界の事業者は、従業員へのワクチン接種を義務付ける旨発表しました。

また、これとあわせて、10月30日付けで、カナダの空港から出発する乗客、VIA鉄道及びロッキーマウンテン鉄道の乗客は、搭乗のためにワクチン接種を完了することを求められると発表しました。

11月30日までの移行期間に限った措置として、ワクチン接種を一部完了している乗客に対しては、搭乗72時間以内に取得した陰性証明書の提示があれば搭乗が可能とすることです。

今回のワクチン接種義務化は、乗客の国籍、航空機の目的地、航空機の国籍に関係なく、カナダ国内の空港から出発する場合には適用されます。

詳細はカナダ連邦政府 HP をご覧いただくか、カナダ連邦政府に直接お問い合わせください。

<https://www.canada.ca/en/transport-canada/news/2021/10/mandatory-covid-19-vaccination-requirements-for-federally-regulated-transportation-employees-and-travellers.html>